

浜銀総研 News Release



2015年6月17日

神奈川県内中堅・中小企業の景況感は足元で悪化

—— 企業経営予測調査2015年6月調査結果 ——

要 旨

【足元の業況判断D.I.は製造業、非製造業ともに低下】

神奈川県内中堅・中小企業の2015年6月末時点における業況判断D.I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は▲17と、前回3月調査（▲10）に比べて7ポイント低下した。

今回の業況判断D.I.を製造業・非製造業別にみると、製造業は▲19と前回調査に比べて9ポイント低下し、2013年12月調査（▲19）以来の水準までD.I.が低下した。足元で輸出がやや弱含んでいる影響などで一般機械や電気機械などの景況感が悪化した。一方、非製造業は▲16と前回調査に比べて6ポイント低下した。ただ、消費増税の影響で個人消費などが低迷していた昨年調査（2014年6月：▲18、9月：▲23、12月：▲21）に比べるとD.I.の水準は高くなっている。

3か月先（2015年9月末）の予想（全産業ベース）は▲11と、6月末実績に比べて6ポイント上昇する見込みである。製造業が▲10と同9ポイントの上昇を見込むとともに、非製造業も▲12と同4ポイントの上昇が見込まれている。

業況判断D.I.は足元で低下したものの、先行きのD.I.は上昇が見込まれており、県内企業の景況感の落ち込みは一時的なものになる可能性が高いと考えられる。

【本件についてのお問い合わせ先】
㈱浜銀総合研究所 調査部 小泉 司
TEL. 045-225-2375（ダイヤルイン）

企業経営予測調査

2015年6月実施

四半期別（第176回）結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした1,235社
（うち製造業400社、非製造業835社）

回収率36.7%（回答企業453社、うち製造業167社、非製造業286社）

業況判断D.I.

（2015年6月末）

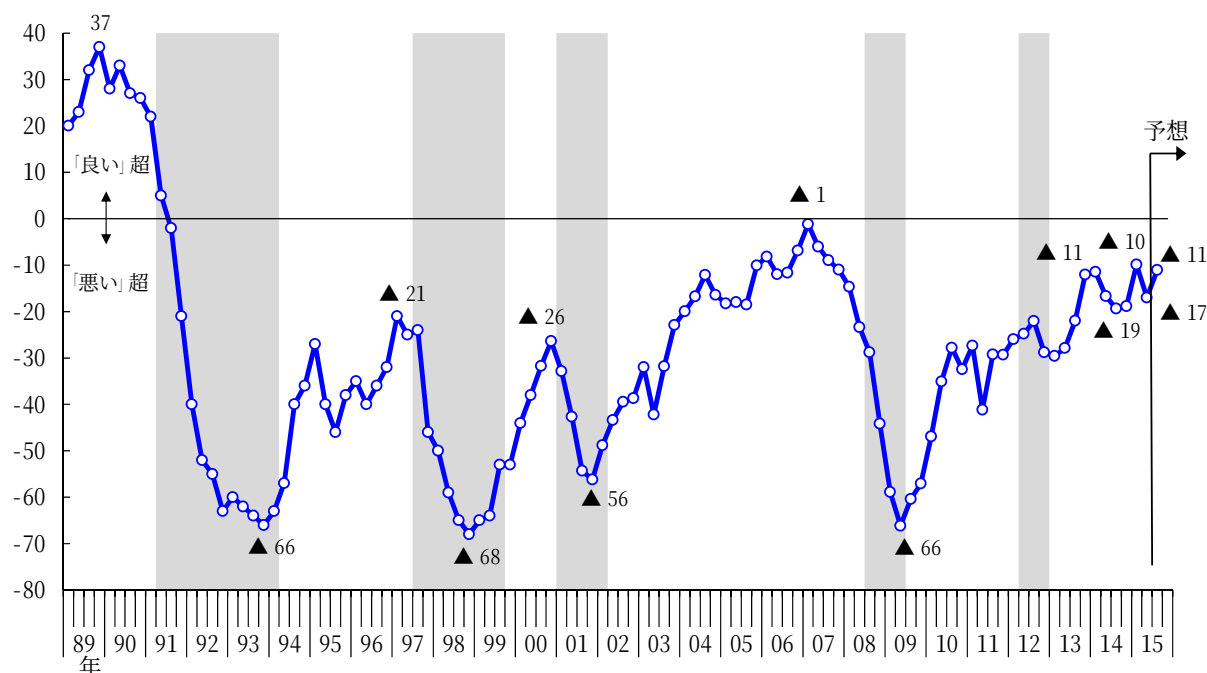
神奈川県内中堅・中小企業の2015年6月末時点における業況判断D.I.（全産業ベース、業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%）は▲17と前回3月調査（▲10）に比べて7ポイント低下した。

今回の業況判断D.I.を製造業・非製造業別にみると、製造業は▲19と前回調査に比べて9ポイント低下し、2013年12月調査（▲19）以来の水準までD.I.が低下した。業種別には、国内設備投資の持ち直しなどにより前回3月調査でD.I.が上昇していた一般機械（2014年12月調査：▲17→前回調査：+14→今回調査：+4）や電気機械（同：▲11→▲4→▲20）が、足元で輸出がやや弱含んでいる影響などにより景況感が悪化した。また、エコカー減税の基準厳格化の影響などにより輸送機械（前回調査：▲4→今回調査：▲12）のD.I.が低下したほか、原材料の仕入価格上昇の影響により食料品（同：▲25→▲29）の景況感も悪化した。

業況判断D.I.の推移

業況が「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%

全産業



（注1）各年の調査月は3、6、9、12月。

（注2）シャドーは神奈川県の景気後退期を示す。

一方、非製造業は▲16と前回調査に比べて6ポイント低下したものの、消費増税の影響で個人消費などが低迷していた昨年調査（2014年6月：▲18、9月：▲23、12月：▲21）に比べるとD.I.の水準は高くなっている。今回調査を業種別にみると、運輸・倉庫（前回調査：▲28→今回調査：▲6）や不動産（同：▲10→0）のD.I.が改善したものの、建設（同：+7→▲10）やサービス（同：▲4→▲21）の景況感が悪化した。

（3か月先の予想）

2015年9月末時点の業況判断D.I.（全産業ベース）は▲11となり、6月末実績に比べて6ポイント上昇する見込みである。

製造業・非製造業別にみると、製造業は▲10と6月末比9ポイントの上昇が見込まれている。業種別にみると、6月末のD.I.が悪化した電気機械や食料品、輸送機械のほか、金属製品などの景況感が改善する見込みである。一方、非製造業は▲12と6月末に比べて4ポイントの上昇が見込まれている。業種別には、サービスや小売、不動産などのD.I.が上昇する見込みである。

業況判断D.I.は足元で低下したものの、先行きのD.I.は上昇が見込まれており、県内企業の景況感の落ち込みは一時的なものになる可能性が高いと考えられる。

足元の業況判断D.I.と3か月先の予想

（業況判断D.I.：業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、％）

（業況判断D.I.：業況が「良い」－「悪い」の回答社数構成比、％）

	2014年 3月末	2014年 6月末	2014年 9月末	2014年 12月末	2015年 3月末	2015年 6月末	2015年 9月末 (予想)
全産業	▲ 11	▲ 17	▲ 19	▲ 19	▲ 10	▲ 17 (▲ 17)	▲ 11
製造業	▲ 14	▲ 15	▲ 13	▲ 15	▲ 10	▲ 19 (▲ 17)	▲ 10
一般機械	3	▲ 12	▲ 17	▲ 17	14	4 (▲ 14)	4
電気機械	▲ 4	▲ 26	▲ 14	▲ 11	▲ 4	▲ 20 (▲ 17)	▲ 5
電子部品・デバイス	▲ 64	▲ 33	▲ 30	▲ 15	▲ 11	▲ 8 (▲ 44)	▲ 33
輸送機械	▲ 14	10	4	▲ 10	▲ 4	▲ 12 (▲ 29)	0
食料品	▲ 31	▲ 41	▲ 54	▲ 14	▲ 25	▲ 29 (▲ 6)	▲ 14
化学・石油	▲ 33	▲ 27	▲ 31	▲ 58	▲ 56	▲ 42 (▲ 44)	▲ 33
鉄鋼・非鉄	8	▲ 8	31	9	▲ 18	10 (▲ 9)	10
金属製品	▲ 17	▲ 25	▲ 4	0	▲ 25	▲ 25 (▲ 5)	▲ 10
非製造業	▲ 10	▲ 18	▲ 23	▲ 21	▲ 10	▲ 16 (▲ 16)	▲ 12
建設	12	▲ 1	▲ 6	0	7	▲ 10 (▲ 9)	▲ 10
不動産	0	▲ 14	▲ 25	▲ 17	▲ 10	0 (▲ 5)	4
運輸・倉庫	▲ 18	▲ 19	▲ 21	▲ 22	▲ 28	▲ 6 (▲ 28)	▲ 3
卸売	▲ 16	▲ 24	▲ 30	▲ 24	▲ 24	▲ 26 (▲ 27)	▲ 29
小売	▲ 15	▲ 32	▲ 54	▲ 44	▲ 23	▲ 33 (▲ 25)	▲ 26
飲食店・宿泊	▲ 18	0	▲ 31	17	6	7 (▲ 6)	0
サービス	▲ 21	▲ 21	▲ 9	▲ 32	▲ 4	▲ 21 (▲ 11)	▲ 6

（注）カッコ内は前回2015年3月調査時点における6月末予想である。
今回調査で回答企業数が10社未満の業種は本図表に記載していない。

※本ニュースリリースの集計は速報であり、後日発行する報告書の計数と異なる場合があります。

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。